

配布先：児安さん、堀口さん、田中哉巖さん・美華さん、但馬さん、西さん、小野さん、諸節さん、高橋さん、古谷さん、高木さん、小林さん、諫山さん、池田さん

マジシャンズ ムツアイ 活動報告（自主練習会） 29-2

2017年 5月 6日 活動報告(自主練習会)

1. 出席者： 5月 6日（土）児安、堀口、田中哉巖、美華、但馬、西、小野、高橋、高木、池田

2. 会 場・活動時間：六会公民館 第一談話室 19：00～21：00

（報告書は、自主研究会の内容も含んでいます）

3. 活動報告

3. 1 会長からの連絡、他

(1) 会長からの連絡

・特になし。

(2) 依頼イベントの報告

・結果はHPのイベント参照ください。

3. 2 企画Grより、活動計画（案）説明

・毎年の活動状況をみて、今後の定例会（研究会、自主練習会）の内容をあらかじめ計画的に進めていく事、また個人でも今後のマジックの練習に役立てていただきたい。

・資料は、まだ概要であり、方向性を記載しているので、今後皆さんの希望、やりたいことを具体的にインプットしてください。（また研究会での活動等でもアイデアを出していきたい）
順次は、随時アップデートする。

・ふるさと祭については、日程が決まった段階で、案等を企画Grで立案していく。

・今回の打ち合わせでの資料は、添付してあります

「活動計画20170506Rev1」

朱筆修正 用語（イベント、行事）、総会時期追記

3. 3 講習会レクチャー復習

（前回の報告書の内容に修正を加えておりますので、全面差替えとなります）

(1) 「客のカードをあてる」

①演技

・観客に、2つのカードデッキ（色が違う）から、1つを選んでもらう、観客、演者 各々デッキをシャッフルし、デッキを交換する。

・演者の受け取ったデッキから、カードを選んで覚えてもらい、デッキに戻す。

・観客のデッキから覚えてもらったカードと同じカードを探してもらう、演者は自分のデッキから、観客の指紋、または他の方法で、観客の選んだカードを探す。

・選んだカードを一緒に開くと同じカード。

②準備

・カードデッキ 色違い2種類。

③手順

・観客にデッキを選んでもらいシャッフルしてもらう、演者は、もう一つのデッキをシャッフルする。

・お互いのデッキを交換する、演者は、デッキを受け取って揃えるときに、最後のカードを Peekする。（キーカード）

- ・観客にカードを選んでもらい、デッキに戻す。(手順の詳細は次の通り)
観客から受け取ったデッキを机の上に置く。
観客にデッキの半分ぐらいを取って横に置いてもらい、残った一番上のカードを覚えてもらう。(この間に残りのデッキは、演者が手に取っておく)
覚えたカードを横に置いたデッキの上に戻してもらい、次に演者が手に持っているデッキを乗せる。(これによりキーカードの下に観客の選んだカードがあることになる)
- ・観客に渡したデッキから、選んだカードと同じカードを選んでもらい、演者は、自分のデッキから、におい、指紋等で見つけると、言いながらカードを探すふりをし、キーカードの手前のカードを取り出す。
- ・一緒にカードを開くと同じカード

④手順 (D o A s I D o)

上記の手順を「D o A s I D o (私のやったとおりにして)」で演じる方法。

- ・カードデッキを選んでもらう。
- ・これから、動作を私のやっている通りにしてと観客に説明して、各々デッキを持ちシャッフルする。
- ・デッキを交換する、演者が受け取ったデッキを揃える時に、デッキの最後のカードをP e e kし、机におく。(観客にも同様に机においてもらう)
- ・各々デッキを手に持って1枚ずつ机においていく、観客に好きな所でストップをかけてもらい、その時のカードを観客に見せて覚えてもらいカードの上におく。
- ・演者の手にある残りのデッキをのせる。(キーカードの下に観客が選んだカードがあることになる)
- ・観客のデッキから同じカードを選んでもらい、演者もキーカードの手前のカードを抜いて、見せ合うと同じカード。

(2)「メイトカード」

①演技

- ・観客2名に前にでてきてもらい、1人にカードをシャッフルしてもらう。
- ・デッキを、演者は受け取り、それぞれの観客にインスピレーションを感じたカードを観客の前におく。(演者から見て、右観客-A、左観客-Bとする)
- ・演者は、トランプを一枚ずつ、机に置き、Aに途中でストップをかけてもらう、それからAの前のトランプを表に向けてトランプの上へのせ、残りのデッキを乗せる。
- ・次にBにデッキの1/2ぐらい取ってもらい、シャッフル後一枚ずつ机において途中でストップをかけてもらう、その上に残りのデッキを乗せる。
- ・机のうえにデッキをおき、メイトカードの説明をし、デッキをファンする。
- ・表向きのカードのメイトカードを観客に聞いて1枚前のカードをあけるとそのカードになっている。

②準備、セット

- ・「メイトカード」とは、それぞれのトランプの、同じ数字、同じ色のカードの組み合わせ。

例えば ♠7 : ♣7 ♥10 : ♦10

- ・観客がシャッフルしたデッキから、インスピレーションを感じたカードを演者が抜く時に、デッキの一番下のカードのメイトカードをAの前に、デッキの一番上のカードのメイトカードをBの前におく。

③手順

カードの重ねる順番がポイント

- ・各々の観客の前にインスピレーションを感じたカードをおく、(準備、セットの通り)
ここでカードを表向きにしても良い。(ここで表向きにするか、裏向きか観客に聞く)
- ・演者は、デッキを手に持ち、トランプを机の上に一枚ずつおいていく、途中でストップをAにかけてもらう、そしてAの前のトランプを表にしておいたカードの上に乗せ、演者の手に持っている残りのデッキをのせる。
- ・次にBにデッキの1/2ぐらいをカードを上から取ってもらい、そのデッキをシャッフルしてもらい、次に机の上に1枚ずつおいていってもらう。(Bがデッキを手にとったら残りのカードは演者が手に取っておく。)
- ・観客に好きな時にストップをかけてもらい、その上にBの前のトランプを表向きにして乗せ、演者デッキ、観客のデッキを乗せる。
- ・メイトカードとインスピレーションの説明をする、次にデッキを机の上でファンすると表向きのカードが2枚ある。
- ・それぞれの表向きのカードのメイトカードを観客に質問し1枚前のカードをあけるとそのカードになっている。

④補足

- ・Bにデッキを取ってもらうときに、最初のカードの位置を考えて、1/2または1/3と誘導する)

⑤応用マジック

- ・レインボーデッキを使用。最初のカードの出し方がポイント。(田中)
- ・世界遺産のカードを使用。(高木)

(記)高橋

付録：自主研究会（メモ）

六会公民館 第一談話室 17：30－19：00

1. 個別演技とそのポイント

(1) 高橋

①Diminishing Milk Glasses

- ・コップのM i l kの移動（4つ）が単調なので、大小2つのコップで行ってみる。
- ・いろいろなパターンで演じてみて、観客の反応を見ていく。

(2) 小野

①チェンジングバッグと傘

- ・エンディングはチェンジングバックから、観客に傘の柄を持って取ってもらう方法が面白い。

②ジャンボトランプ当て

- ・マークをP e e kする目線について注意。

(3) 高木

①ボールの予言

- ・選んだボール（3色）をあてるマジック、応用範囲が広い。
- （参考）Wayout 解説書-高木さん

2. レクチャー（希望者のみ）

(1) 3カードモンテ（田中さん）

以上